

令和元年度 連携型中高一貫教育 実施報告

＜西濃地区＞ 揖斐川町立中学校（揖斐川中、北和中、谷汲中、坂内中）、岐阜県立揖斐高等学校

1 連携型中高一貫教育の目標とその達成に向けた具体的な取組

(1) 連携型中高一貫教育の目標

地域に根ざし、豊かな個性と主体性をもった人材の育成

【中学校】意欲的に学習に取り組む 仲間と協力し、助け合う 地域に誇りを持ち、貢献する

【高等学校】自ら学び、学力を高める さまざまな人と協力し合う 地域での役割を担い、貢献する

(2) 連携型中高一貫教育の令和元年度の重点

『地域の教育力の向上』を目指して

- ・中高連携の活動と指導の充実
- ・本事業の取組についての保護者、町民への広報と一層の理解

2 目標達成に向けた具体的な取組における成果と課題

目標	取組	成果と課題
確かな学力の育成	揖斐Basic 	◎朝の学習等に位置づけて計画的・継続的に取り組むことで、学習習慣を身に付け、主体的に取り組む姿が増えてきている。 ◎1学期（6月）に学習面談を位置付け、高校の教師に助言を受けることにより、進路選択に向けた意識付けができた。 ▲使用するテキストや取り組む量については、現在、各中学校の判断で行っているが、さらに情報共有し中学校間の差を小さくしていく必要がある。
	サマースクールの開講 	◎生徒は、入学試験をはじめ高等学校での授業を想像しながら受講することができた。これにより夏休みの家庭学習への意欲付けができ、進路指導を進める上で有意義な体験になった。 ◎テストの採点基準や解法のヒント等、生徒の関心の高い内容が扱われたことで、自らの学習を見直す機会にすることができた。 ◎中高の教師が協同で授業づくりをすることで、学習の系統性や指導法の相互理解が深まった。 ▲事前の打ち合わせ会、当日ともに、中学校職員の参加が困難な状況もあったため、日程を検討する必要がある。（中体連、教育課程講習会等）
	中高交流 	◎サマースクールの授業検討、学習面談を通して、中高の指導について相互理解を図ることができた。 ◎学習面談の折りに高校の教師とともに音楽の授業づくりができた。（坂内中） 3学期：音楽の全校研究会に高校の教師が参加予定（谷汲中） 家庭科の出前授業で指導を学び合う（揖斐川中・北和中） ◎1月の学習成果発表会を参観し、中高一貫教育の出口の姿を共有することができた。（中学2年生、中学3年生） ▲全校研究会の日程を中高相互に連絡し合い、さらに学び合う機会を増やしていく。
学びに向かう力の育成	中高連携行事の実施 	◎「いびがわマラソン」における揖斐川中と揖斐高校の合同吹奏楽部による演奏は、毎年、参加者や町民から賞賛を受けている。また、他の町の行事・式典等も合同演奏で盛り上げることができている。 ◎揖斐高校生による中学校での出前授業は、指導の仕方はもとより、礼儀や作法についても中学生のあこがれをもてるものになっている ◎揖斐高校から進学、就職する3年生徒を招いて、中学2年生を対象とする卒業生講話を位置付けた。

<p>体験学習や学習成果発表会への参加</p> 	<p>◎7月の2年生を対象とする「体験学習」において、親身になって説明する高校生の姿は中学生のあこがれとなり、説明する高校生にとっては自分の取組を振り返る場となっている。</p> <p>◎開講式、閉校式での中学生の発表を位置付けたことにより、目的意識を明確に持たせることができる。</p> <p>◎毎年、揖斐高生徒の発表の質が高まっていると感じ、中学生にとっても魅力ある発表会への期待が高まっている。</p> <p>※令和2年1月18日(土) 揖斐高学習発表会 1月17日(金) 前日のリハーサルに町内全ての中2生徒が参加</p>
<p>地域における中高生の活躍の場の位置付け</p> 	<p>◎揖斐川町青少年育成大会では揖斐高等学校の生徒が司会・進行を務め、生活環境科の学習成果発表もあり、多くの町民から好評を得ている。</p> <p>また、和菓子店・飲食店とのコラボレーションし、地域の活性化を図るための取組を進めて報告されたことは、地域への啓発にもなった。</p> <p>◎揖斐高生徒の「いびまつり」、「いびがわマラソン」、「産業フェスティバル」への貢献が定着している。「ありがとう花火大会」では、浴衣の着付けを行い、来場者に好評であった。</p>
<p>地域との連携</p> 	<p>◎社会を明るくする活動でのMSリーダーズ、MSJリーダーズの参加が定着している。中学生は高校生から、地域の方への対応の仕方を学んでいる。また、この活動を通して中高一貫教育についての地域の理解も広がっている。</p> <p>◎公民館での着付け教室、公民館祭りへの出演、作品の出展など、揖斐高生の公民館活動への参加が増えている。</p> <p>◎揖斐高生の夏休みのラジオ体操への参加が始まり、地域の一員として役割を果たす場が広がっている。地域に貢献する心情や態度が育っている。</p>
<p>保護者・地域住民の啓発</p> 	<p>◎「広報いびがわ」、「いびがわチャンネル」で地域住民への情報提供・啓発を進めている。</p> <p>◎町の行事において揖斐高の取組を発表したり、揖斐高ショップを開催したりして地域への啓発を進めている。</p> <p>▲保護者・地域住民への啓発はさらに行う必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none">・新聞社への掲載依頼をする。・中高連携行事に保護者への参加を働きかける。特に中学校2年生保護者への啓発活動を充実する。(学習成果発表会の参観案内)・保護者や地域住民の声を集め、生徒に届けるようにする。

地域に貢献する態度の育成